

『I'mPOSSIBLE』 日本版活用事例(2019.12.25)

心のバリアフリー事業～近隣中学校との交流及びフロアバレーボール大会他

学校名：福岡県立北九州視覚特別支援学校

実施教材：保健体育

使用ユニット：2-3 ゴールボールをやってみよう！【実技】

2-5 ガイドランナーを体験しよう！【実技】



インクルーシブ教育の構築が求められる中、毎年本校では、近隣の中学校との交流を含んだ心のバリアフリー事業を実施しています。

【活動の目的】

- ・ 交流校生徒同士の相互理解を図り、共生社会を実現するための第一歩の触れ合いの場をつくること
- ・ 人々の多様な在り方を相互に認め合える態度を育成し、同世代の集団との触れ合いを通して、自己表現力・自己理解力の向上を図る場をつくること
- ・ 視覚障がいに関する理解を深めること

【実施内容】

- ・ ガイドランナー体験・・・ガイドとランナーの両方の立場で体験
- ・ サウンドテーブルテニス・・・本校生徒と、アイマスクなどで目が見えない状態の交流校の生徒とで体験
- ・ フロアバレーボールの学校対抗戦
- ・ ゴールボール体験・・・重複クラスの生徒も、「お静かに」のボードを交流校の生徒と一緒に掲示して参加